

令和4年度

森林環境譲与税の用途について、「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律(平成31年法律第3号)」第34条第3項の規定により、次表のとおり公表します。

【歳入】 森林環境譲与税 11,088 千円

【歳出】 (単位:千円)

区分	事業費	財源内訳				
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
					森林環境譲与税	その他
会計年度任用職員報酬	1,480				1,480	
意向調査の実施	82				82	
木質バイオマスの利用普及 (木の駅プロジェクトの取組を行う 団体への補助)	557				557	
大多喜町県単森林整備事業の実 施 (町負担分の補助を10%嵩上げた)	123				123	
薪割り機の購入	470				470	
森林環境譲与税基金積立	8,376				8,376	
合 計	11,088	0	0	0	11,088	0

【主な使途内容】

1. 森林経営管理制度等の事務補助員として、会計年度任用職員を雇用して意向調査を実施しています
2. 木の駅プロジェクトでの木材購入費用の補助を行い、町内森林の間伐促進と木材利用の普及を図っています
3. 「薪割り機」を購入し町民に貸出して、木材利用の推進を図ります
4. 後年度から開始する予定の「大多喜町森林整備事業」の財源とするために基金に積み立てています

- 大多喜町は森林資源が豊富ではあるが、木材価格の下落や担い手不足等により、間伐等の森林整備が遅れている箇所が多くなっている。
- 令和元年度から、木の駅の取組みを行う団体を支援し、伐採されてそのままになっていた木材の利用や森林整備を行う担い手の確保等につながった。本取組をきっかけに森林整備等が進むことが期待される。
 - ・ 補助金により、木の駅の取組みを行う団体の支援を行っている。
 - ・ 令和5年度以降も同様の支援を行う予定。

事業内容

木の駅プロジェクトへの支援

木の駅の取組みを行う団体に対して支援を行い、木材利用の普及等を図った。

【事業費】557千円（全額譲与税）

【実績】木材搬入量 214.1t（目標：300t）

※木材搬入量は度重なる台風等の影響で、目標より下回った。

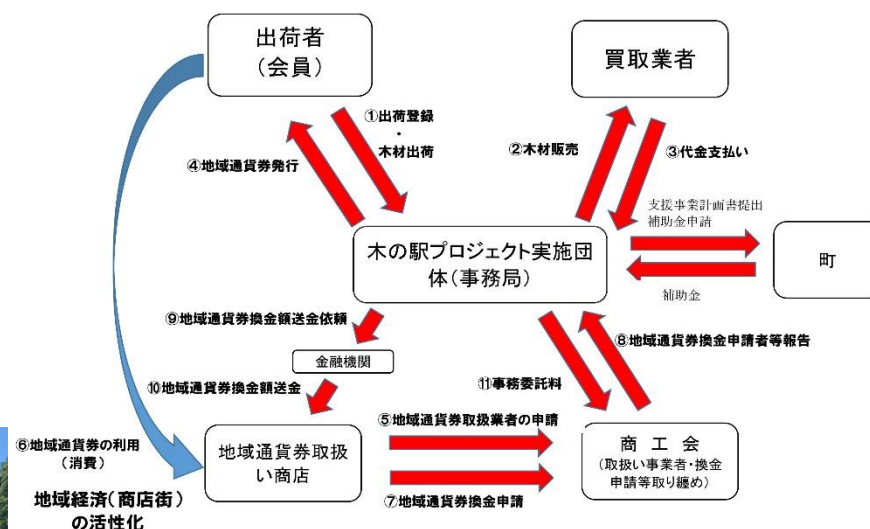
※会員数は32名（令和4年度現在）



（木材搬入の様子）

（搬入された木材）

木の駅全体の流れ（イメージ）



基礎データ

①令和4年度譲与額	11,088千円
②私有林人工林面積（※1）	2,643ha
③林野率（※2）	68.7%
④人口（※3）	8,885人
⑤林業就業者数（※4）	13人

※1,2：「2020農林業センサス」より、※3,4：「H27年国勢調査」より